



2019年度
森ノ宮医療大学
学術大会
(第4回)

大会
テーマ

急性期医療と
慢性期医療の連携

日時：2019年10月27日（日）10:20~17:30
(受付9:30~)

会場：森ノ宮医療大学
大阪市住之江区南港北1-26-16

参加費：無料

対象：本学卒業生および医療資格保有者など

詳細はウラ面をご確認ください

想いのすべてを、医療の力に。



森ノ宮医療大学

主催：学校法人森ノ宮医療学園 森ノ宮医療大学
共催：学校法人森ノ宮医療学園 校友会
企画：森ノ宮医療大学 卒後教育センター

森ノ宮医療大学 学術大会

「急性期医療と慢性期医療の連携」をテーマとした学術大会が、森ノ宮医療大学にて開催されます。第4回目となる今回は、各専門職による「研究発表」や「セミナー」に加えて、増山理先生（独立行政法人地域医療機能推進機構（JCHO）星ヶ丘医療センター院長）をお招きし、「多職種でみる心不全 -急性期から慢性期へ-」というテーマで特別講演をしていただきます。医療資格をお持ちの方や、本学卒業生・在学生、医療系養成校に在学中の学生を対象としたプログラムとなりますので、皆さまのご参加をお待ちしております。

プログラム詳細

【開会式】 10:20～

【演題・研究発表】 10:30～12:30

【分野別講演】 13:30～15:30

臨床検査	・細胞を用いない心臓、骨格筋の再生治療法 河口 直正 先生（大阪大学大学院医学系研究科循環器再生創薬学共同研究講座 特任准教授） ・ゲノム医療と臨床検査（がんゲノム医療を中心に） 森 誠司 先生（森ノ宮医療大学保健医療学部臨床検査学科 副学科長）
臨床工学	・体外式膜型人工肺を用いた呼吸補助戦略（ECMO） 加納 寛也 先生（森ノ宮医療大学保健医療学部臨床工学科 副学科長） ・NPPVのモードとマスクフィッティングについて 藤江 建朗 先生（森ノ宮医療大学保健医療学部臨床工学科 講師）
理学療法	・心不全患者の身体所見のみかたについて 堀 竜次 先生（森ノ宮医療大学保健医療学部理学療法学科 教授）
作業療法	・生活行為を脳科学的な視点でみる 宮口 英樹 先生（広島大学大学院医歯薬保健学研究科 心身機能生活制御科学講座 教授）
看護	・切れ目のない看護を目指して 急性期～慢性期～在宅 それぞれの看護師の立場から 光明寺 寿恵 先生（大阪急性期・総合医療センター地域医療連携室 看護師長） 神崎 トモ子 先生（社会福祉法人柏原市社会福祉協議会福祉推進課長）
鍼灸	・美へ挑戦する東洋医学 須賀 清子 先生（森ノ宮医療専門学校 非常勤講師） （社団法人日本健美瘦総合メディカル鍼灸協会理事長/Suga Medical Front代表）

特別講演

16:00～17:00

多職種でみる心不全 -急性期から慢性期へ-

増山 理 先生

独立行政法人地域医療機能推進機構（JCHO）星ヶ丘医療センター 院長

◆一般演題募集◆

一般演題を募集いたします。
右記コードより演題の登録を受け付けております。

コチラから
登録ください！



【演題登録・学術大会に関するお問い合わせ先】

森ノ宮医療大学 卒後教育センター 学術大会準備委員会
TEL：06-6616-6911（土日祝を除く 10:00～18:00）

